

設置エリアについて(案)

資料5

休館前のスポーツ博物館

1959年の開館以降、約60年にわたり国立競技場内に設置されていた。(神宮外苑エリア)

今後のスポーツ博物館

設置エリアは次のような観点から検討を進める。

○ JSCが保有する土地・施設内であること

スポーツ博物館を設置するために新たな土地・建物を取得することはコスト面などから非常に難しく、現在JSCが保有する土地・施設の活用をまず考える必要がある。

○ 人が集まりやすい場所であること

広く国民にスポーツの歴史や魅力を伝えるためには、交通の便が良く多くの人が集りやすいエリアが望ましい。

○ スポーツとの関わりが深い場所であること

日本で唯一の総合スポーツ博物館であることから、スポーツとの関わりが深い場所に設置することにより、スポーツの魅力、オリパラなどのレガシーをより効果的に発信できる。

○ 秩父宮殿下の御遺品の収蔵・展示スペースと一体的な運営ができること

新国立競技場に設置する「秩父宮殿下の御遺品」の収蔵・展示スペースとの関係性を保持し、一体的な管理・運営をすることや、来館者が新しいスポーツ博物館と御遺品の収蔵・展示スペースをできるだけ行き来しやすいことが望ましい。

〔 JSCが保有する土地・施設内に設置することが難しい場合、民間企業や大学等との連携による設置も検討する。 〕

IRT

JSCが保有する土地・施設があるエリア

現状では、既存施設において、施設内に空いているスペースを確保するのは難しく、各エリアにおいて、新規施設を建てるスペースを確保することも課題が多い。



神宮外苑エリア

(主な施設)

- ・本部事務所
- ・新国立競技場(建設中)
- ・秩父宮ラグビー場
- ・日本青年館・JSCビル



北区西が丘エリア

(主な施設)

- ・ハイパフォーマンスセンター
- ・国立スポーツ科学センター
- ・味の素ナショナルトレーニングセンター
- ・味の素フィールド西が丘

代々木エリア

(主な施設)

- ・国立代々木競技場
- ・第一体育館
- ・第二体育館



施設 イメージ

神宮外苑エリア



新国立競技場・2018年8月1日撮影



秩父宮ラグビー場



日本青年館・JSCビル

北区西が丘エリア



国立スポーツ科学センター



味の素ナショナルトレーニングセンター



味の素フィールド西が丘

代々木エリア



国立代代木競技場第一体育館



国立代代木競技場第二体育館

各エリアのメリット・デメリット

	メリット	デメリット
神宮外苑エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・人が集まりやすい場所 ・スポーツとの関わりが深い場所 (1964大会や2020大会のレガシーなど日本のスポーツの歴史をつくってきた場所) ・近隣施設となるJOCの日本オリンピックミュージアム等との連携が可能 ・他のエリアに比べ、新国立競技場に設置する「秩父宮殿下の御遺品」の収蔵・展示スペースと一体的な管理・運営が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・新国立競技場は、新整備計画で競技機能に限定されているため設置することは厳しい状況
北区西が丘エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・西が丘サッカー場の観客やハイパフォーマンスセンターの視察などで人が集まっている ・スポーツとの関わりが深い場所 (トップアスリートや指導者が集まる場所) 	<ul style="list-style-type: none"> ・他のエリアに比べ、交通の便が良くなく一般の来館者は期待しにくい ・これまでの設置場所の国立競技場があった神宮外苑エリアから移転となり、新国立競技場に設置する「秩父宮殿下の御遺品」の収蔵・展示スペースと一体的な管理・運営がしにくくなる
代々木エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・人が集まりやすい場所 ・スポーツとの関わりが深い場所 (スポーツイベントが数多く開催される場所) 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの設置場所の国立競技場があった神宮外苑エリアから移転となり、新国立競技場に設置する「秩父宮殿下の御遺品」の収蔵・展示スペースと一体的な管理・運営がしにくくなる ・建築に係る規制上、建物の改築・増築は困難
民間企業や大学等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・民間等のノウハウを活用可能 ・運営の効率化が図りやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・JSCが保有する土地・施設ではないため、賃料等コストがかかると想定 ・これまでの設置場所の国立競技場があった神宮外苑エリアから移転の可能性が高い ・契約により期間などが決められ、安定性、継続性に欠ける